

## 2026 年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（都道府県講習会）

共 催：一社）青森県作業療法士会、東北メディカル学院、弘前医療福祉大学、弘前大学

対 象 者：実務経験4年（5年目）以上の作業療法士

日 程：2026 年 12 月 19 日（土）・20 日（日）

オンライン開催になります

日本作業療法士協会員は、基礎研修ポイント（4pt）付与対象となります。

プログラム：別紙（4 ページ）参照。

受講にあたっての注意点：

- 1) 1 日目の演習 2、2 日目の演習 6-1 では昼食をとりながら実施します。
- 2) 個人のメールアドレスを所持してください（携帯電話のメールアドレスや職場のメールアドレスは不可）
- 3) 講義では Zoom ミーティングシステム（<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>）を使用するため、各自アカウントを取得しておいてください。
- 4) 演習の資料の作成に Google スプレッドシートおよび Google ドキュメントを使用します。
- 5) 受講の際には、通信状態が安定した環境（Wi-Fi 等のデータ容量無制限の環境）を確保し、研修中に通信が途切れることがないようにすること。カフェなどの公共の場所での受講はしないでください。
- 6) 受講者はパソコン（カメラ機能あり）での参加限定とします。スマートフォン、タブレット等での受講はしないでください。受講中はカメラを ON にして参加してもらいます。
- 7) オンライン開催にあたり、通信環境のチェックなど運営側から連絡が随時あります。受信設定を確認し、確実にメール受信できる環境を作っておいてください。

定 員：60名（定員を超えた場合、申し込み期日後に審査のうえ受講者を決定いたします）

受 講 料：OT 協会員かつ都道府県士会員（青森県士会以外も可）である場合

無料（ただし、修了証送付に関わる諸経費としてOT 協会に500円の支払いが必要です）

OT 協会、都道府県士会（青森県士会以外も可）どちらかでも非会員の場合

20,000 円（さらに、修了証送付に関わる諸経費としてOT 協会に500円の支払いが必要です）

※受講費が発生する場合は、青森県士会の指定口座にお振込みください。

お振込みに関する案内は申込締め切り後、メールにてご連絡いたします

※OT協会から開催4週前頃に、資料URLと振込案内がメールで届く予定です。受講までにお支払いください。

お申込み先：下記Google Formsからお申し込みください。

※Google Formsに参加申込書PDFをアップする必要があるため、PCからお申し込みください。

※参加申込書のwordファイルは青森県作業療法士会のホームページからダウンロードしてください。PDFに変換し、Google Formsにアップロードしてください。ダウンロードができない場合は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※申し込みで記入したメールアドレスに自動返信メールが届きます。届かない場合は再度メールアドレスをご確認の上、お申込み下さい。不明な点などございましたら下記問い合わせ先までご連絡ください。

<申込Google Forms>

<https://forms.gle/3PE8aV3Jjvx2EmKGA>

個人情報保護：参加申し込みの際にご登録いただきました個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用いたしません。

受付締切り：2026年10月2日（金）17:00 まで

※厚生労働省への申請が必要であるため、期日を厳守してください。

申し込み日時を超えて受付をした場合、受講はできません。

※定員を超えた場合、申し込み期日後に審査のうえ受講者を決定いたします

お問合せ先：青森県作業療法士会教育部

メールアドレス：aot.kyoiku@gmail.com

厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（都道府県講習会）参加申込書

|      |  |          |                 |                 |
|------|--|----------|-----------------|-----------------|
| フリガナ |  | 生年月日（西暦） | 会員番号<br>(OT 協会) | 所属県士会<br>(例：青森) |
| 氏 名  |  | 年 月 日    |                 |                 |

※非会員の方は会員番号の欄に非会員と記載して下さい

※所属士会には「青森」など県名を記載してください

| 作業療法士免許 |  |         |  |
|---------|--|---------|--|
| 名簿登録番号  |  | 名簿登録年月日 |  |

|        |
|--------|
| 所属施設名： |
|--------|

|       |
|-------|
| 対象疾患： |
|-------|

記入例）整形、小児、精神障害など

|               |
|---------------|
| 連絡先（メールアドレス）： |
|---------------|

※確実に連絡の取れる「個人用」のメールアドレスを記載してください

実務履歴：

| 就職年月 | 就職先・所属 |
|------|--------|
| 年 月  |        |
| 年 月  |        |
| 年 月  |        |
| 年 月  |        |
| 年 月  |        |

|         |   |
|---------|---|
| 実務経験年数： | 年 |
|---------|---|

※実務経験年数は実際に従事した年数を記載すること。休職（育休・産休等）期間は実際に従事した年数に含まれませんのでご注意ください。

「〇年」と記載。〇年目という記載は不可。

※申込書で虚偽の記載がある場合は修了証が発行されませんので、ご注意ください。

## 2026 年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1 日目>12 月 19 日

|                    |                                                        |
|--------------------|--------------------------------------------------------|
| 8:40～              | 受付                                                     |
| 9:20～9:30          | 開会 オリエンテーション(講習会の進め方)                                  |
| 9:30～10:00 (30 分)  | 講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論<br>意義・目的・内容・仕組み        |
| 10:00～11:00 (60 分) | 演習 1 一般目標と行動目標                                         |
| 11:00～11:05 (5 分)  | 休憩 5 分                                                 |
| 11:05～12:05 (60 分) | 講義 2-1 臨床実習指導方法論①<br>学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方      |
| 12:05～13:05 (60 分) | 講義 2-2 臨床実習指導方法論②<br>見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング  |
| 13:05～13:10 (5 分)  | 休憩                                                     |
| 13:10～14:40 (90 分) | 演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践                    |
| 14:40～14:45 (5 分)  | 休憩                                                     |
| 14:45～15:15 (30 分) | 講義 3 臨床実習における管理・運営<br>臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護   |
| 15:15～16:15 (60 分) | 演習 3 ハラスメント防止                                          |
| 16:15～16:20 (5 分)  | 休憩                                                     |
| 16:20～17:20 (60 分) | 講義 4 臨床実習における学生評価<br>教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCE の活用) |
| 17:20～18:50 (90 分) | 演習 4 臨床実習における学生評価の実際<br>重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法    |

<2 日目>12 月 20 日

|                    |                                                   |
|--------------------|---------------------------------------------------|
| 8:15～              | 受付                                                |
| 8:45～9:15 (30 分)   | 講義 5 職業倫理および連携論<br>多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連         |
| 9:15～10:15 (60 分)  | 演習 5 多職種連携                                        |
| 10:15～10:20 (5 分)  | 休憩                                                |
| 10:20～11:20 (60 分) | 講義 6 臨床実習指導方法論③<br>生活行為向上マネジメント(MTDLP)            |
| 11:20～12:50 (90 分) | 演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践                       |
| 12:50～12:55 (5 分)  | 休憩                                                |
| 12:55～14:25 (90 分) | 演習 6-2 事例報告書の作成<br>事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導  |
| 14:25～14:30 (5 分)  | 休憩                                                |
| 14:30～16:00 (90 分) | 演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解<br>作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案 |
| 16:00～16:05 (5 分)  | 修了証書授与・閉会・事務連絡                                    |

\* 演習 2、演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。